

平成24年における国内のクロマグロ養殖実績について(速報値)

水産庁は、平成24年における国内のクロマグロ養殖業者の養殖実績を取りまとめました。

1. 背景・趣旨

農林水産省は、我が国が太平洋クロマグロの最大の漁業国かつ消費国であることを踏まえ、太平洋クロマグロの管理について取り組むべき基本的な方向性を記した「太平洋クロマグロの管理強化についての対応」(平成22年5月11日農林水産省発表プレスリリース)に基づき、国内におけるクロマグロ養殖の実態を正確に把握するため、全国のクロマグロ養殖業者から報告のあった養殖実績について、暦年ごとに取りまとめ、昨年から毎年この時期に公表することとしています。

なお、農林水産省は、平成24年10月26日以降、クロマグロ養殖場の数や生簀の規模を現状以上に拡大しないよう、漁業法の規定に基づく農林水産大臣の指示を都道府県に対し発出しています。

2.結果

(1)クロマグロ養殖を行っている経営体の数(各年の末日における数)

①経営体の数(住所・所在地別)

全国計:83経営体(平成24年)

②県別参入経営体の数(のべ数)

全国計:94経営体(平成24年)



注1: 住所・所在地とは養殖業者のうち個人にあっては住所、法人にあっては所在地

注2: その他とは、北海道、東京都、大阪府、島根県、山口県、佐賀県、熊本県



注1: 1養殖業者が複数の府県で養殖を行っている場合はそれぞれの府県で重複して計上

注2: その他とは、石川県、京都府、島根県、山口県、佐賀県、熊本県、沖縄県

(2)クロマグロ養殖場及び養殖生簀の数

①養殖場の数(各年の末日における数)

全国計:140養殖場(平成24年)

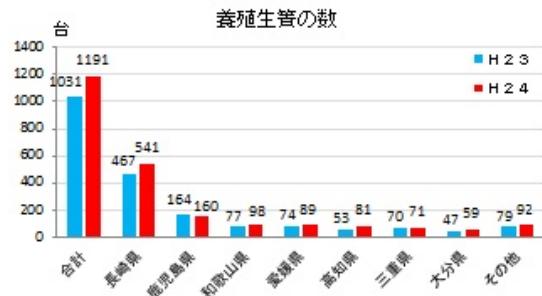
②養殖生簀の数(暦年集計)

全国計:1,191台(平成24年)



注1: その他とは、石川県、京都府、島根県、山口県、佐賀県、熊本県、沖縄県

注2: 「H23」及び「H24」の数値は、それぞれの年の年末のもの
農林水産省は、漁業法の規定に基づき、平成24年10月26日以降、養殖場の新たな設定を行うことを禁止する農林水産大臣の指示を発出



注1: その他とは、石川県、京都府、島根県、山口県、佐賀県、熊本県、沖縄県

注2: 施設の規格は、円形、楕円形、正方形、長方形、正六角形、八角形であり、同一ではない
注3: 「H23」及び「H24」の数値は、それぞれの年の1月～12月に設置された養殖生簀の総数
農林水産省は、漁業法の規定に基づき、平成24年10月26日以降、生簀の規模拡大を行うことを制限する農林水産大臣の指示を発出

(3)クロマグロ種苗活込(いけこ)み数(暦年集計)

(注)活け込んだ種苗は、数年の養殖期間を経た後に出荷されます。

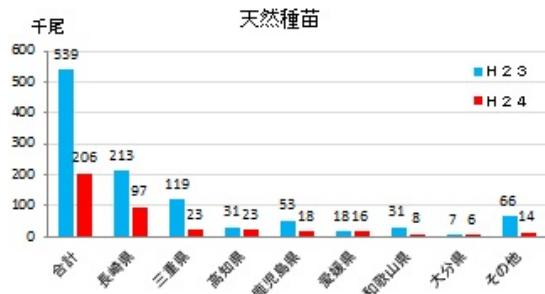
全国計:474千尾(平成24年)

①うち天然種苗

全国計:206千尾

②うち人工種苗

全国計:268千尾



注1: その他とは、京都府、山口県、佐賀県、熊本県

注2: 「H24」合計値の内訳は、曳き網162千尾、旋網31千尾、その他13千尾



注: 人工種苗については陸上施設で種苗生産され、海面の養殖場に初めて活け込まれた数であり、養殖用種苗として取引される前に海面の養殖場で死亡するものを含む

(4)養殖クロマグロ出荷数量(暦年集計)

①出荷尾数

全国計:176千尾(平成24年)

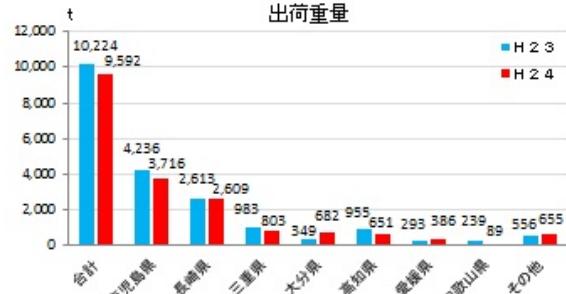
②出荷重量

全国計:9,592t(平成24年)



注1: その他とは、京都府、山口県、熊本県、沖縄県

注2: 「H24」合計値の内訳は、天然種苗由来168.4千尾、人工種苗由来7.3千尾



注1: その他とは、京都府、山口県、熊本県、沖縄県

注2: 「H24」合計値の内訳は、天然種苗由来9,348t、人工種苗由来244t

(5)クロマグロ種苗採捕に関わった漁船の数(全国)
：1.9千隻(平成24年(暦年集計))

3. 平成23年実績の確定

平成24年3月30日付けで公表している「平成23年における国内のクロマグロ養殖実績について」は、内容精査を行い数値を確定しましたので、今般併せて修正を行っています。

参考

平成22年5月11日付けプレスリリース
「太平洋クロマグロの管理強化についての対応」について
<http://www.jfa.maff.go.jp/i/press/kokusai/100511.html>

平成24年3月30日付けプレスリリース
平成23年における国内のクロマグロ養殖実績について
<http://www.jfa.maff.go.jp/i/press/saibai/120330.html>

—お問い合わせ先—

増殖推進部栽培養殖課
担当者：養殖企画班 岩本、高橋
代表：03-3502-8111（内線6821）
ダイヤルイン：03-3502-0895

資源管理部漁業調整課沿岸・遊漁室
担当者：沿岸調整班 梶脇、木村
代表：03-3502-8111（内線6701）
ダイヤルイン：03-3502-8476